

2021五島長崎国際トライアスロン大会開催見送りのお知らせ

全国のトライアスリートの皆さまにおかれましては、収束の見えない新型コロナウイルス感染症の影響により、さまざまな活動を制限される中で日々お過ごしのことと拝察いたします。

昨年は、選手選考を終え本格的な準備に入る直前に新型コロナウイルスが感染拡大する中で、実行委員会としましては選手及び市民の皆さまの安全安心な環境を確保することは大変困難な状況であると判断し、4月3日に開催中止を発表しました。

選手の皆さまからは「この状況下での中止はやむを得ない、来年の大会を楽しみにしている」という声をいただき、我々としましても選手の期待に応えるべく準備を進めて参りましたが、年が変わっても新型コロナウイルスの猛威は依然として続いております。

去る2月1日に開催した実行委員会総会の中では、感染対策の検討や、もうしばらく感染推移を見た上で大会を実施できる方向性が見いだせないかという意見がある一方で、五島市内での1月の感染拡大による危機感の高まり、大会を支えていただく市民ボランティアの確保が困難であること、また、今後ワクチン接種の動きが本格化する時期と大会の時期が重なることが見込まれ医療スタッフの確保が難しくなることなどにより、今大会は断念せざるを得ないという意見が多く、2021年大会の開催を見送ることを決定いたしました。

当大会を楽しみにしていただいている全国の皆さまに、今年もこのようなお知らせをしなければならないことは大変残念ではありますが、ご理解賜りますようお願いいたします。

1日も早くコロナ感染症が収束し、大会に関わる全ての皆さまと共に大会開催を喜べる日が来ることを願っています。

令和3年2月4日

五島長崎国際トライアスロン大会実行委員会

会長 野口 市太郎